

事業名	就労継続支援B型		
施設名	障がい者就労支援センター 若菜		
運営主体	特定非営利活動法人 嘉飯山ネット BASARA		
設置年月日	平成19年4月1日	電話番号	0948(24)9332
		Fax番号	0948(24)9332
定員	10名	メールアドレス (URL)	http://www.basara-net.net/
		担当者名	重岡 実(職業指導員)
利用者の状況:	施設所在地: 飯塚市枝国 402-46		
<H22.7月現在> ・登録者数 14名 ・内訳 身体;6名 精神;8名 *3障害の方の利用をお受けしています。			
運営日(運営時間): 月~金 8:30~17:00 *お盆、年末年始の休みあり			
利用負担額: 原則一割負担(所得に応じ市町村決定)			
食事の有無: 有・ <input checked="" type="radio"/> 無	関連機関(事業種別、施設名): <多機能型事業内容> ・就労移行支援事業「障がい者就労支援センター-sora」 ・就労継続支援B型事業「障がい者就労支援センター-sora」 ・就労継続支援B型事業「障がい者就労支援センター-庄内」 ・生活介護事業「生活支援ハウス草の根」 <関連事業> ・共同生活援助事業「グループホームわたぼうし」定員4名 ・地域活動支援センターI型「地域活動支援センター-izumi」 ・相談支援事業「障がい者生活支援センター-BASARA」		
入浴の有無: 有・ <input checked="" type="radio"/> 無 特殊浴の有無: 有・ <input checked="" type="radio"/> 無			
送迎の有無: <input checked="" type="radio"/> 有・無 送迎の範囲: 主に旧穂波地区及び 周辺地区(市街~上三緒など) *相談に応じます			

施設の特徴など

旧穂波町において身体に障がいを持っていても社会参加し、就労・自己実現を目指していこうという強い想いで、当事者が立ち上がり、地域、行政の協力を得て「若菜共同作業所」が誕生しました。

様々な障がいを持っている人達がお互いを認め合い、協力し合い、時には健常者と共に努力を重ね、今の土台を築いてこられました。

平成18年にNPO法人若菜共同作業所となり、平成19年4月からは精神障がい者支援を主として活動していたBASARAと協力し、就労継続支援B型事業として再出発することとなりました。

現在では、身体、精神に障がいを持っている方が、自分のペースに合わせて通所し、作業や日々の活動に参加され一般就労へチャレンジされる方もいます。作業内容は主に、段ボール加工、返礼品加工ですが、作業内容を細分化し、個々に応じて作業に取り組んでいます。作業を通して他者とのコミュニケーションや、生活の知恵の獲得、社会参加を目指しています。

その他（フリースペース）

* 法人合同行事への参加風景



スポーツ交流会の様子



キャンプファイヤーの様子



宿泊キャンプの様子



忘年会（餅つき・クリスマス会）の様子

